

農業生物活性研究会第28回シンポジウムの開催について

日本農業学会の学術小集会のひとつである農業生物活性研究会は、第28回シンポジウムを開催いたします。皆様、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催概要

日 時：平成23年4月22日(金) 10:00～16:25

場 所：東京農業大学 校友会館グリーンアカデミー 3F 大会議室

東京都世田谷区桜丘3-9-31 (小田急線経堂駅または千歳船橋駅から徒歩15分)

http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html

参加料：一般：3,000円, 学生：1,000円 (講演要旨代含む)

申 込：当日直接会場へお越しください

連絡先：東京農業大学農学部農学科植物病理学研究室 根岸寛光

Tel: 046-270-6498, Fax: 046-270-6226, E-mail: negishi@nodai.ac.jp

プログラム

10:00～10:05 開会あいさつ

10:05～10:40 新規殺菌剤フルチアニル(商品名:ガッテン)の開発と生物活性

木村 幸 (大塚アグリテクノ株式会社)

10:40～11:15 新規微生物殺菌剤アグロケア水和剤の開発と生物活性

前田光紀 (日本曹達株式会社)

11:15～11:35 フルアジナムによる土壌病害防除

杉本光二 (石原産業株式会社)

11:35～12:10 Soybean White Mold in Brazil and Fluazinam activities (仮題)

Hercules Diniz Campos and Luis Henrique Carregal (Rio Verde University)

12:10～13:10 休憩(昼食)

13:10～13:45 新規殺虫剤レビメクチン乳剤(アニキ乳剤)の特徴(仮題)

一ノ瀬礼司 (三井化学アグロ株式会社)

13:45～14:20 新規線虫剤イミシアホスの開発と生物活性(仮題)

逸見信弥 (アグロカネショウ株式会社)

14:20～14:55 新規芝用除草剤コンクルード顆粒水和剤の開発と生物活性

富田和之 (日本曹達株式会社)

14:55～15:10 休憩

15:10～15:45 新規水田用除草剤フェノキサスルホンの開発と生物活性(仮題)

高橋 優樹 (クミアイ化学工業株式会社)

15:45～16:20 新規畑地用除草剤プロスルホカルブの開発と生物活性(仮題)

山下 修 (シンジェンタジャパン株式会社)

16:20～16:25 閉会あいさつ

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 (03) 3832-4188 (代)

FAX (03) 3833-1807

<http://www.japr.or.jp/>

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小 川 奎

発行人 植 調 編 集 印 刷 事 務 所 元 村 廣 司

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会

発行人 植 調 編 集 印 刷 事 務 所

電 話 (03) 3833-1821 (代)

FAX (03) 3833-1665

平成23年2月発行定価525円(本体500円+消費税25円)

植調第44巻第11号

(送料270円)

印刷所

(有)ネットワン